

別表2 主な危険性又は有害性と発生のおそれのある災害の例

① 木材の切断作業

作業等	危険性又は有害性と発生のおそれのある災害例
昇降盤の使用、材料を タテ切断する作業	人工乾燥直後の材を挽き割ったところ材が跳ねて腕に激突し、負傷する
	昇降盤で板を挽き割ろうとして反対方向(ダウンカット)から材を入れ、材の勢いに手を引っ張られ指を切断する
昇降盤を使用し長さをきめ 切断する作業	棒状の材の端を切ったところ、切れ端が鋸に乗り自分の方に飛んできて、腕に激突して負傷する
昇降盤の使用、軸傾斜 丸のこ盤で留め切断する作業	軸傾斜丸のこ盤で留め切断をしたところ定盤と、のこの間に切れ端が入り後ろにいる人に当たって負傷する
昇降盤による切断作業	長さより幅が狭い板を幅きめ定規で切断した際、板がのこの上に載り自分の方に飛んできて、激突して負傷する
帯のこでの切断作業	小径の丸太を輪切りにしようとしたところ、切断する材料がのこに触れたとたん回転し指先を巻き込まれる
パネルソー作業	機械の後ろに入っただのこを取替え中、別の人が使おうとスイッチを入れたため、移動中ののこのモータに身体を挟まれる
横切り丸のこ作業	塩ビのパイプを切断する際、材料に歯が触った瞬間材料が回りだし指が巻き込まれる
ポータブルのこ作業	スイッチのストッパーをしてのこを回転させたまま高い所に置いたところ、のこが落ちてきて作業員に激突する
	15mm 合板を定規を使用しないで切断中、合板の方向がずれたため、のこが合板に乗り上げ走り出し、作業員の足に激突する
	垂木を切断しようとして抑えている指先にのこの歯があたり、指を切断する
	木製の台を作り裏側に取り付けて丸のこ盤として使用中、スイッチを切ろうと台の下へ手をいれた際、指がのこの歯に触れて指先を切る
	丸のこの安全カバーを全開で固定して作業中、反動で足に当たり傷つける
木材の切断作業 (ジャンピングカットソー)	カットした後の端材を取除く時に、誤ってスイッチを押して丸のこで手を切傷する

② 木材の切削作業

作業等	危険性又は有害性と発生のおそれのある災害例
かな、面取盤作業	治具を使用して、材を削っていたところ、治具への固定が悪くカッタの回転により部材が飛んで、腕に激突する
手押しかな盤作業	袖口のだぶだぶのジャンパーで板を削ったところ袖口がカナナにまきつき腕を巻き込まれる 幅が狭い 60mm 程度の薄板を手の平で押さえ削っていた際、指先が刃に触れて切れる
ポータブルかな作業	刃を出しぎみにし材を削り、材の上を後退させたところポータブルかなが勢い良く後退し、材から落下して作業員の足に激突する スイッチを切らずポータブルかなを移動したところ、かなに太ももが触れて切傷する
ルータ作業	センターピンを使用し治具で加工中、センターピンのホルダーの締め付けがゆるくセンターピンが下に落ち固定不良になり、材料と治具がキリの回転により飛ばされ作業員に激突する 普段ハンドルータを使用している作業にルータテーブルを使用したところ、ハンドルータと同じ方向に材を送ったため、ダウンカットとなり材料を弾き飛ばされ腕に激突する
NCルータによる加工作業	入力された一連の動きを終えたルータ主軸が最初の位置に戻った際、加工状態を確認のため接近した作業員が主軸と操作盤との間に挟まれる
手押しかな盤による加工作業	柱の加工中に手が滑り、かな盤の回転刃で左手薬指を切傷する 底が安定しない短い材を加工中、材が後方に飛ばされ、近くにいた作業員以外の人間に激突する 手押しかな盤に、手袋、袖口などが巻き込まれ、手指が刃物に接触し、切断する 加工材料をしっかり押さええていなかったため、材料が後方に弾かれ、近くにいた作業員以外の人間に激突する
自動かな盤による加工作業	自動かな盤で木材を削る作業中、かな盤に木材を差し込むと、後ろの方が浮く（木材が薄いため圧がかかりにくい）ので、手で押さえながら送材していたところ左手中指が刃に接触し負傷する 短材加工中に反発し、材料が飛び出し、作業員に激突する 送材時、材料との間に手を挟み、回転中のかな盤に巻き込まれ、手、指が切断される
超仕上げかな盤による加工作業	短材加工中に反発し、材料が飛び出し、作業員に激突する 自動往復運転中に、材料が詰まったため、覗き込んだところ急に材料が飛び出してきて顔面を打撲する